

平和主義 民主主義 立憲主義 をとりもどし 個人の尊厳が大切にされるあたらしい政治へ



日本共産党

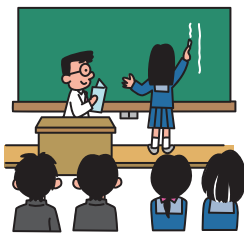
区民の願いが 一歩前進

新しい年の幕開けを迎えました。戦争法を廃止し、平和主義・民主主義をとりもどし、個人の尊厳が大切にされるあたらしい政治を切り拓く年にするため、全力を尽くします。12月2日から21日まで行われた第四回定例会で、日本共産党は区民の願いをまっすぐとどけ、奮闘しました。



給付型奨学金の創設

日本共産党が10年近く前から「奨学金の充実」など経済的支援を繰り返し求めるなか、ついに来年度から給付型奨学金が実現しました。区は実施に向け制度設計を行っています。



保育人材確保策

家賃補助実施へ

日本共産党が保育士不足解消策として提案した家賃補助制度が1月から始まり、この制度の利用で、最大8万2000円の家賃まで本人負担がなくなります。



区内で高放射線量！ 急きょ除染

昨年末、住民からの通報により区内8カ所の公園等で、区の基準値以上の放射線量が測定され、大谷田公園や中川北小学校では大規模な除染作業が行われました。福島原発事故から4年9カ月たったいまでも、継続して測定することの大切さが改めて浮きぼりになりました。

今年もみなさんと力あわせがんばります！

くらしの相談は

03(3880)5770
日本共産党足立区議団へ

							
区議会議員 山中ちえ子	区議会議員 西の原えみ子	副幹事長 針谷みきお	副幹事長 浅子けい子	政調委員長 はたの昭彦	幹事長 鈴木けんいち	区議団長 ぬかが和子	都議会議員・政調副委員長 大島 よしえ
《自宅》 足立区保木間 2-14-11-807 ☎(03)3880-7205	《事務所》 足立区千住龍田町 8-3 ☎(03)3880-6000	《事務所》 足立区西伊興 4-7-8 ☎(03)3880-1507	《事務所》 足立区千住旭町 20-12 ☎(03)3870-4547	《自宅》 足立区大谷田 5-27-15-403 ☎(03)3880-1900	《自宅》 足立区青井 1-4-10 ☎(03)3880-3500	《自宅》 足立区伊興 1-5-3 ☎(03)3880-7159	《事務所》 足立区千住龍田町8-3 ☎(03)3870-3609
氏名・役職							住所

日本共産党

足立区議団ニュース

発行会派
日本共産党足立区議団
足立区中央本町1-17-1
足立区役所内
発行責任者 ぬかが和子
編集責任者 浅子けい子

みなさんのご意見をおよせ下さい

区議団 Tel.03-3880-5770 Fax.03-3880-5682

足立区議団メールアドレス acmp@blue.ocn.ne.jp

足立区議団のホームページ http://www.adachi-jcp.jp/

2015年第4回定例区議会報告 No.173



12月19日、北千住駅西口で超党派によるリレートーク
写真は区議団と大島よしえ都議、池内さおり衆院議員

区民のくらし プライバシーが危ない

日本共産党 解決策示し奮闘

マイナンバーで歯止め

1月から始まるマイナンバー制度はプライバシーの漏えい、大企業の儲けの道具、社会保険削減のツールに使うなど大問題の制度で、日本共産党は中止を求めています。

全国の自治体で「マイナンバー実施条例」が提出される中、

「国保の外部化」厳しく追及

区は4月から国民健康保険業務の委託を再開するとしています。

納付相談は区の直営に戻りますが、代わりに「徴収強化・差押え」の事務をNTTデータに委ねる区の姿勢を厳しく追及しました。

国保は所得や保険料の納付状況、エイズや難病などの健康状況など重大な個人情報「かたまり」で、戸籍以上に他人に知られたくない個人情報満載です。NTTデータも「従

「大切な学校つぶさないで」

子どもたちがまだいて、地域でも「大切な学校をつぶさないで」と声が上がっている上沼田中学校と江北中学校を統廃合する条例が12月議会にかかりました。日本共産党は、今後子どももふえることが予想され



足立区の未来を描く 基本構想 審議すすむ

基本構想は、足立区の10年から30年後を展望し、子ども、くらし、まちづくりの分野で今後の進むべき方向を定めるもので、行政の民営化やサービス縮小、公共施設の削減などの懸念が考えられます。現在、次の基本構想をつくるため審議会が開かれており2月に終了します。その後パブリックコメント(区民意見募集)が行われるのでぜひご応募ください。

「杭打ちデータ偽装」徹底説明・抜本的改善を

足立区でも旭化成建材による杭打ち工事が行われた8カ所の公共施設のうち、西新井小学校の建設工事で「データの偽装」があったことが判明。「大丈夫と思われる」と報告がありましたが不安はぬぐえません。

日本共産党は、国と自治体の責任で、徹底説明を行うとともに、再発防止に向けて抜本的改善を求めました。

「戦前の教育勅語を 参考書にせよ」 自民議員が暴言



足立区の自民党の暴走もひどいもので、戦前の特異な教育を本会議で質問、公の教育で「国防意識を育てよ」「自衛隊の見学・体験を」「戦前の教育勅語を参考書に」などと発言。

傍聴していた区民から「安倍政権の戦争法推進と軌を一にしている」と批判の声が上がりました。

子どもに自衛隊迷彩服、回覧板で「武力攻撃」などと表現 「戦意あおるべきでない」と区に申し入れ

区民まつりで、子どもに迷彩服を着せたり、自衛隊専用のトラックに試乗体験させた事や、自治会を通して「武力攻撃などの災害時に」と書かれた文書が回覧されたことに「安保法が成立したからか」「そもそも武力は災害ではない」等、不安の声が上がりました。日本共産党はこれらの不安の声にこたえ11月16日に、区民の不安あおる「戦争準備的」挙動を改め、真の安全と防災施策を求める申し入れを行いました。



副区長に緊急申し入れを手渡す区議団